

特許紹介

第29卷第11號 昭和18年11月

土木建築用勾配及角度算定器

(特許第156756號 發明者)
(特許権者) 齋藤 研

土木建築工事に必要なる法勾配其他に關する各種の計算及測定を極めて簡易且迅速に行ひ得べき計算測定器具に關する考案である。水準器(1)を附設した基準尺(A)の一面に、正三角形、各種多角形の中心角度線(3)を表示した分度計(2)並此等各多角形の中心角及周邊角の値(4)を記入し、他の一面には各法勾配による直高1に對する法長係數と各法勾配による法長1に對する水平距離係數を表示する。基準尺(A)に分度計の原點と一致する點に於て標準尺(B)を摺着する。標準尺の兩面に各法勾配の勾配線を記入すると共に、右標準尺と相交するやうに第一測尺(C)及第二測尺(D)を基準尺に摺着し、此等兩測尺には夫々測定線(8)(9)及

圖-1. 基準尺より標準尺と第一測尺を引出し之を交差せしめた圖

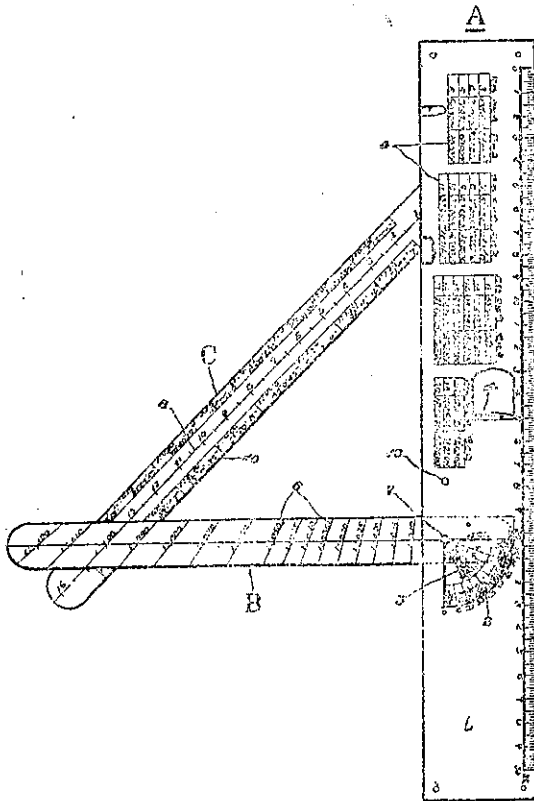
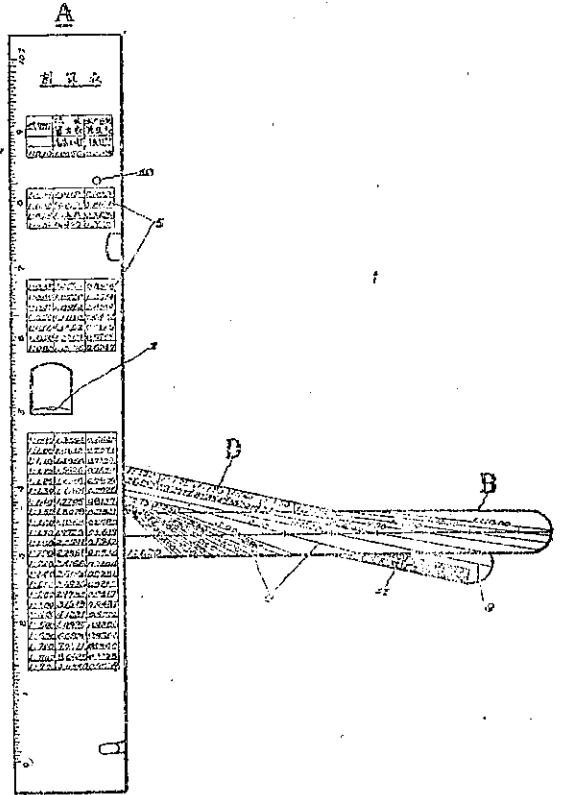


圖-2. 基準尺より標準尺と第二測尺を引出し之を交差せしめた圖



各法勾配に相當する角度(10)(11)を記入したものである(圖1-2)。

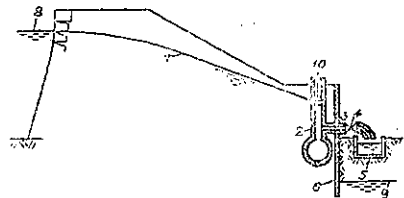
集水暗渠と特殊水閘を使用する堤防破壊防止並滲出水除去法

(特許第157395號 發明者)

(特許権者) 新澤 隆太郎

堤防の内法尻に添つて矢板又は粘土鋼土を挿入して

圖-3. 水閘箇所の横断面



堤防滲透水と堤防内法尻の地下水との連絡を断切り、その内側堤防内に集水暗渠(1)を埋設し、集水暗渠にバルブ(4)附吐出口(3)を有する水閘(2)を連結する方法である(圖-3, 4)。

圖-4. 集水暗渠個所の横断面



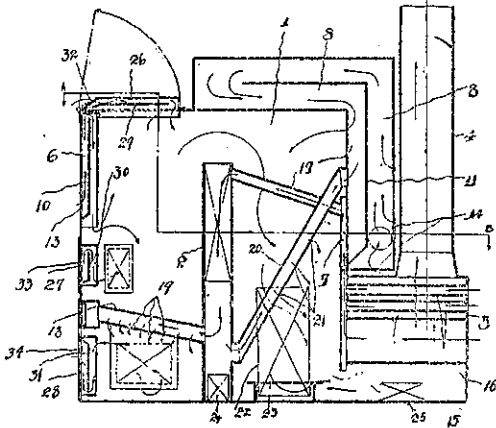
之に依れば水閘の吐出口のバルブを開閉調節し、堤防用土の流出及び堤防滲透水の滲出に依る破堤の危険を除去し、且つ堤防滲透水が耕作物等に有害なる場合には水路又は容器により除去し得るものである。

汚物及塵芥焼却爐

(特許第 159202 號 發明者)
(特許権者) 山田隆明

爐體の周側及閉閉蓋は夫々空氣豫熱室を形成させて爐内の温度を十分に高め、従て濕潤汚物と雖も、極めて迅速に焼却し得るやうにし、又燃料として塵芥類を使用して之を同時に焼却處理して經濟的ならしめ、尙焼却

圖-5. 縦断面圖



せる汚物の灰と燃料たる塵芥の灰とを混合する事により優秀なる肥料を得ようとするものである(圖-5)。

大波型版組立構造法

(特許第 159206 號 發明者)
(特許権者) 岩谷徳雄

小屋組梁等を用ひず屋根又は床として製作運搬組立に容易なる單位並行四邊形薄板を多數個組立てる事により構造の複雑なコンクリート製固定大波型版を一體

圖-6.

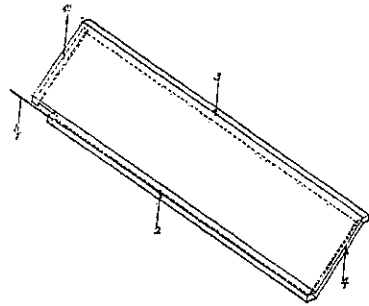
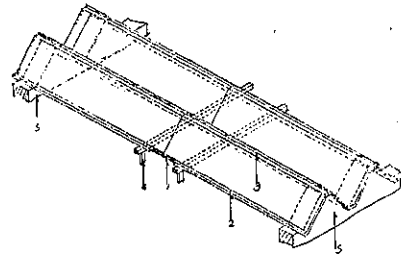


圖-7.



として組立てんとするものである。即ち長手方向の兩邊に力骨を形成し其一方には強度の應張力に耐え又継手ともなるべき應張筋(1)を内部に保有せしめたコンクリート製並行四邊形薄板を單位とし、單位版の單數個を以て應張筋を保有せる力骨の側を波型の谷部とし他側を山部とし、互に波型に成型する方法である(圖-6, 7)。